2026年10月　長崎・鎮西大社諏訪神社・秋季大祭

長崎へ龍に会いに行く

「高島亮さんと行く・長崎くんち龍踊り」

龍踊り（じゃおどり）を観ませんか？

「長崎くんち」をご存じですか？長崎・諏訪神社のお祭りで、毎年10月7・8・9日におこなわれる「諏訪神社への奉納踊り」です。

戦国時代末、長崎はキリスト・イエズス会の領地でした。その後、徳川幕府の天領（幕府直轄）となりました。　江戸時代、諏訪神社神前に、遊女二人が「小舞」を奉納したことから長崎くんちが始まり、現在まで続くお祭りです。

踊り町は、現在58カ町あり、7つの組に区分され、奉納踊りを出す当番は7年に一度回ってきます。

今年の見どころ！迫力ある青龍（2体）と白龍！

筑後町「龍踊り」と、息の揃った「上町コッコデショ」！

「龍踊り」「コッコデショ」が同時に観られるのは今年だけ！

日　時　：　10月7日（水）8日（木）　一泊二日

集合場所　：　長崎市内（新地中華街）ホテル（11時集合）

募集人数　：　18名　　参加費　：　58.300円

申し込み　：　メール、お電話でお申し込み後、お振込みが確認されましたら受付となります。

問合せ・申込み：　上田　090-7984-2122（右記のメール）

メールアドレス

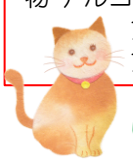
長崎のうたしショップ・ニトスです。

2019年に「長崎くんち」は、385回を迎えました。これは！？と思った私は、「高島亮さんと行く385回長崎くんち」を開催！その年は「籠町の龍踊り」一番古く、大きい龍を見る事が出来ました。

次の年からはコロナで3年間開催されませんでした。　神社境内の桟敷で見るには、桟敷席に限りがあり、なかなか観られません。　今年、八坂神社の桟敷席が取れましたのでご案内します。

日程　:7日11時ホテル集合（荷物はホテルフロント）、昼食後、長崎観光（歴史博物館、諏訪神社、伊勢宮　眼鏡橋　他）　夕食後ホテル・　8日（中日）朝・7時よりの八坂神社の桟敷席での観覧となり、昼食後（13時頃）、解散を予定。（神社で桟敷観覧は、八坂神社・諏訪神社でしかありません）

参加費に含まれるもの:ホテル代・桟敷席代・博物館料等・保険・移動代・食事代（昼×2・夕食×1〈飲み物・アルコール等は各自〉8日・朝が早く、朝食は食べられません。また、桟敷席でも、食べれない為、飲み物をご用意します。



注意事項:長崎は「坂の街」です。小さい街ですが、歩きますので疲れにくい靴・服装をご用意下さい。
神社の桟敷席では、神前なので帽子・日傘等は禁止です。
7日8日に天候等で順延や桟敷観覧が出来ない、もしくは中止の場合、長崎観光に切り替わります。
キャンセルポリシー:9月5日前20%、7日前50%、3日以降100%になります。

長崎県諫早市永昌町7-18
サントス内
うたしショップ・ニトス
☎　0957-26-7580